

議 事 日 程

第 8 回定例会

R 6 . 8 . 17 午前 10 時

狛江市防災センター 4 階会議室

1 審議事項

(1) 議案第 43 号

令和 7 年度狛江市立学校使用教科書の採択について

(2) 議案第 44 号

令和 7 年度狛江市立学校使用特別支援学級用図書の採択について

2 報告事項

－ 議会報告 －

な し

－ 行政報告 －

な し

－ 事務報告 －

(1) 令和 7 年度使用教科書の採択について (答申)

議案第 43 号

令和 7 年度狛江市立学校使用教科書の採択について

上記の議案を提出する。

令和 6 年 8 月 17 日

提出者 狛江市教育委員会
 教育長 柏原 聖子

提案理由

義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律及び地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づき、令和 7 年度から使用する狛江市立学校の教科用図書を採択する。

議案第 44 号

令和 7 年度狛江市立学校使用特別支援学級用図書の採択について

上記の議案を提出する。

令和 6 年 8 月 17 日

提出者 狛江市教育委員会
 教育長 柏原 聖子

提案理由

義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律及び地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づき、令和 7 年度から使用する狛江市立学校の特別支援学級用図書を採択する。

様式第4号(第9条関係)

狛江市立学校特別支援学級調査資料

狛江市立 緑野小学校
校長 亀田親子

種目	発行社名	検定教科書・文部科学省著作教科書・ 一般図書名	使用学年	選定理由
理科	小学館	小学館の子ども図鑑 プレNEO 楽しく遊ぶ学ぶ ふしぎの図鑑	3年	児童が興味をもって学習に取り組める内容であるため。
	小学館	小学館の図鑑 NEO+ふらす もっとくらべる図鑑	4年	写真や絵で説明されていて、興味を持って学べるため。
	講談社	米村でんじろうのDVDでわかる おもしろ実験！！	5年	興味のある実験を通して、科学的な思考力の基礎を養うため。
	学研プラス	ふしぎ・びっくり！？こども図鑑 ちきゅう	6年	写真や絵で説明されていて、興味を持って学べるため。
社会	学研プラス	めくってはっけん！せかいちずえほん	3・4・5年	世界地図に触れることで、世界のことに興味をもつことができるため。
	受験研究社	小学クイズと絵地図で都道府県基礎丸わ かり	6年	イラストで分かりやすく示されているため。
生活	岩崎書店	かいかたそだてかたずかん④ やさいのうえかたそだてかた	2年	野菜の栽培についての基礎学習に適しているため。
音楽	汐文社	和楽器にチャレンジ1 和太鼓を打ってみよう	2年	本学級が取り組んでいる和太鼓学習の導入として適しているため。
	成美堂出版	DVDでひける！はじめてのピアノえほん① たのしいピアノおけいこ	3年	写真やイラストを見ながら鍵盤の学習ができるため。
	成美堂出版	DVDでひける！はじめてのピアノえほん② たのしいピアノのうた	4年	写真やイラストを見ながら鍵盤の学習ができるため。
	くもん出版	くもんの写真図鑑カード 楽器カード	5年	ブラスバンド等で扱う楽器の名前を覚える事が出来るため。
	アリス館	シリーズ音楽はともだち2 日本の音 日本の音楽	6年	日本の歌や音楽の歴史についてイラストでみやすく説明されているた め。

図工	福音館書店	DO!図鑑シリーズ 工作図鑑	2・3・4・5・6年	作り方や遊び方が丁寧に載っているため。
家庭	ナツメ社	子どもの生きる力を育てる せいかつの絵じてん	5・6年	社会のルールやマナーをイラストを見ながら学べるため。
道徳	講談社	4・5・6さいのきもちをつたえる ことばのえほん	2年	自分の気持ちを伝えることの学習に適しているため。
	福音館書店	いきてるってどんなこと？	3年	命の大切さについての学習にできているため。
	旺文社	学校では教えてくれない大切なこと② 友だち関係～自分と仲良く～	4年	友達とのかかわり方について学ぶことができるため。
	旺文社	学校では教えてくれない大切なこと⑥ 友だち関係～気持ちの伝え方～	5年	友達とのかかわり方について学ぶことができるため。
	旺文社	学校では教えてくれない大切なこと⑪ 友だち関係～考え方の違い～	6年	友達とのかかわり方について学ぶことができるため。

※必要に応じて適宜行を追加すること

狛江市立学校特別支援学級調査資料

狛江市立狛江第一中学校

校長 吉田 知弘

種目	発行社名	検定教科書・文部科学省著作教科書・ 一般図書名	使用学年	選定理由
国語	こばと教材出版	中高生のための国語	1, 2, 3年	障がいのある生徒のために編集された教科書で分かりやすい。また、社会で必要な常識問題などが収録されている。
社会	こばと教材出版	中高生のための生活・社会	1, 2, 3年	障がいのある生徒のために編集された教科書で分かりやすい。また、社会で必要な常識問題などが収録されている。
数学	こばと教材出版	中高生のための数学	1, 2, 3年	障がいのある生徒のために編集された教科書で分かりやすい。また、社会で必要な常識問題などが収録されている。
理科	こばと教材出版	中高生のための自然・理科	1, 2, 3年	障がいのある生徒のために編集された教科書で分かりやすい。また、社会で必要な常識問題などが収録されている。
英語	こばと教材出版	中高生のためのローマ字・英語	1, 2, 3年	障がいのある生徒のために編集された教科書で分かりやすい。また、社会で必要な常識問題などが収録されている。
技術	開隆堂出版	夢を育む技術、職業 未来に向かって	1年	技術に関する道具や機械、材料の扱い方について、絵や写真つきで分かりやすい内容となっている。2・3年生が使用している教科書と同じため3学年での授業を行うことができる。
家庭	開隆堂出版	共に生きる家庭科 自立を目指して	1年	衣、食、住に関する内容となっており、将来の自立した生活をイメージしながら学習しやすい。2・3年生が使用している教科書と同じため3学年での授業を行うことができる。
道徳	Gakken	小学校「道徳」4年生	1, 2, 3年	特別支援を要する生徒へのサポート機能がついており、道徳的価値を学ぶことができる教材のため。

※必要に応じて適宜行を追加すること

令和6年8月7日

狛江市教育委員会 様

教科書選定協議会

会長 吉田 知弘

令和7年度使用教科書の採択について（答申）

令和6年5月30日付け狛教教指発第000274号により諮問を受けたこのことについて、別紙、狛江市立学校使用教科書選定資料のとおり答申いたします。



種目名[国語] No.1-1

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[2 東書]	発行者の番号・略称[15 三省堂]	発行者の番号・略称[17 教出]
(1) 内容の選択	ア 第1学年で原爆、第3学年で東日本大震災・ウクライナを扱っており、社会への問題意識を養い、平和について考えを深められる内容となっている。	エ 第1学年では落語、第2学年では歌舞伎、第3学年では能・狂言が写真と共に豊富に掲載され、伝統芸能への興味・関心を広げやすい。	ウ 「広がる本の世界」に、各単元の内容と関連する書籍が紹介されており、読書活動の充実を図ることができると共に、生徒の主体的な学びに繋がるように工夫されている。
(2) 構成・分量	ア 文法について、第2学年で品詞を全て学ぶように作られている。その分、第3学年の文法事項は絞られている。 イ 図表や条件作文の課題が多く設けられており、思考力の育成につながる。	ア 単元ごとに「読み方を学ぼう」のページがあり、学習目標を確認してから各単元に進むことができる。 ア 巻末に「読み方を学ぼう」の一覧が掲載され、復習に使いやすい。	ア 「学びナビ」があり、学習活動の流れや言語事項について明示されている。 イ 第1学年「蜘蛛の糸」、「オツベルと象」では、作家の背景や文学史の世界についても触れられる構成となっている。
(3) 表記・表現	ア ルビが多用され、読みやすさへの配慮がある。 イ 漫画やイラストが効果的に使われており、親しみやすい。表紙絵も明るい雰囲気ですべて生徒の学習意欲が高まる。	ア 見出しや目標、文字の色彩に統一感があり、分かりやすいように工夫されている。 イ 挿絵や写真には多彩な色が用いられており、文章を読むのが苦手な生徒が興味をもつ構成となっている。	ア 落ち着いた色調が用いられ、生徒が集中して学習しやすいよう配慮されている。 イ 「学びナビ」において、学習の流れについて分かりやすいように図示されており、文章が苦手な生徒でも一目で把握できる。
(4) 使用上の便宜・その他	ア 古典教材「万葉集」に、多摩川を扱った東歌が掲載されている。(狛江市と関わりがある) イ 二次元コードから、音声教材の利用ができる。	ア 第1学年「方言と共通語」では、地域による言葉の違いについて学習できる。 イ 各単元に二次元コードで朗読音声や資料が添付されており、文字のみの表現よりも分かりやすい。	ア 第3学年に掲載されている「見えないだけ」の作者である牟礼慶子は、かつて狛江市立狛江第二中学校の教員として勤務していた。同市にゆかりの深い作者の作品が掲載されており、生徒が親しみやすい。

様式第1号(第3条関係)

狛江市立学校使用教科書選定資料

教科書選定協議会会長 吉田 知弘

種目名[国語] No.1-2

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[38 光村]	発行者の番号・略称[]	発行者の番号・略称[]
<u>(1) 内容の選択</u>	ア 文学的文章・説明的文章ともに、本書の書き下ろし作品が掲載されており、中学生の興味・関心や各学年で学ぶ内容を見通した教材になっている。		
<u>(2) 構成・分量</u>	ア 巻頭に見通しをもって主体的に学ぶためのポイントや学習の流れが示されている。また年間を通じてどのような学習を行うのか全体を見渡せるように見開きで掲載されている。		
<u>(3) 表記・表現</u>	ア ユニバーサルデザインフォントの使用により、視覚的な配慮がなされている。 イ 「竹取物語」や「平家物語」において人物相関図が掲載され、人物の関係性や平家・源氏などの識別が容易になっている。		
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	ア 第3学年の万葉集に多摩川という狛江市に身近な環境を題材とした作品があり、歴史等とも関連した学習を展開できる。 イ ICTを用いた「可視化・録画・検討・共有」などの手立てが示されている。		

種目名[国語 書写] No.2-1

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[2 東書]	発行者の番号・略称[15 三省堂]	発行者の番号・略称[17 教出]
(1) 内容の選択	ア 課題や取組の順序が「読みやすく書く」「読みやすく速く書く」「効果的に書く」「書写活用ブック」と明確で、見通しをもちやすい。	イ 教材の前に楷書・行書の特徴が記されたページがあり、ポイントを確認してから実践に臨める。 ウ 「やってみよう」というまとめの単元では、学習を生かすことができる。	イ 古典の書き取りやレポート、ポスターを書くことを通じて、漢字と仮名の大きさに着目できるようになっている。 ウ 「お薦めの本の帯やポップを作る」では、教科書と関連付けて指導できる。
(2) 構成・分量	ア 「書いて味わおう」「身の回りの文字の豊かさに触れ、効果的に書く」等、硬筆の扱いが充実している。 イ 難易度や発達の段階に応じて教材を選ぶことができる。	ア 硬筆教材は教科書に掲載されている作品から引用しており、教科書と相互の学習が見込める。 イ 楷書の作品から行書の作品へ、順当に難易度が上がっていく構成になっている。	イ 単元の始めに目標が明示され、学習のめあてが分かりやすい。硬筆の学習に関しては、ワークページが設けられているため、どのような力を身に付けるために、どのような手段で学習するのが明確である。
(3) 表記・表現	ア 「文字の移り変わり」では、文字の歴史の変遷を明確に学ぶことができるよう、同じ文字の写真を掲載されている。 イ 書くときのポイントが分かりやすく示されている。	ア ポイントがまとめられ、学習目標へ向けての道筋が分かりやすい。 イ 巻末資料の「書写の広場」には写真や図が豊富に用いられ、書写の学習を拡充できる内容になっている。	ア 実際の筆脈や筆圧を理解しやすいよう、手本の他に、実際の筆の動きを加えた写真が掲載されている。 イ 画像資料が多く、書の歴史や活字の変遷を分かりやすく示している。
(4) 使用上の便宜・その他	ア 職場体験の御礼状の書き方や封筒の書き方、職場体験の訪問の手順などが説明され、職場体験の実施の際に活用できる。 イ 二次元コードが掲載され、運筆の動画を見ることができる。	ア 「身の回りの文字」という単元があり、町中の表札や看板から学習を広げることができる内容が掲載されている。 イ 二次元コードが付いており、解説動画を視聴して予習・復習に活用できる。	ア 掲示物(ポスター)の書き方についての題材や資料を活用できる。 イ 「まなびリンク」を活用することで、協働学習や家庭学習にも対応している。

様式第1号 (第3条関係)

狛江市立学校使用教科書選定資料

教科書選定協議会会長 吉田 知弘

種目名[国語 書写] No.2-2

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[38 光村]	発行者の番号・略称[]	発行者の番号・略称[]
<u>(1) 内容の選択</u>	ア 楷書・行書含めて、3段階「①考えよう」「②確かめよう」「③生かそう」の内容となっており、見通しをもって取り組める。 ウ 文字の歴史や手書きの良さについて、興味や関心をもって学習に取り組める。		
<u>(2) 構成・分量</u>	イ 各教材を始める際に「考えよう」という項目があり、筆を使う前段階のステップがあるため、意識する点を全体で交流・共有する時間を作りやすい構成になっている。		
<u>(3) 表記・表現</u>	ア 「手書きのよさってなんだろう」では漫画を用いて解説が行われており、視覚的にイメージがしやすい。 イ 二次元コードで、書き方の動画や他の教材を手軽に確認することができる。		
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	ア 「書き初めマスターブック」を活用し、指導に役立てることができる。 イ SDGs との関連やタブレット端末の活用について触れられ、現代の課題や授業の組み立てについて配慮がなされている。		

種目名[社会（地理的分野）] No.3-1

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[2 東書]	発行者の番号・略称[17 教出]	発行者の番号・略称[46 帝国]
<u>(1) 内容の選択</u>	ア 単元の冒頭では学習課題、まとめでは見方・考え方を生かした探究課題が提示され、「主体的・対話的で深い学び」を実現することができる。	イ 難解な用語や補足説明が必要な事項には、用語解説を掲載し、確かな学びを支えらるとともに、「地理の技」では、統計資料の使い方や、地図の描き方などの基本的技能を身に付けられるようにしている。	ア 問いを軸にした単元構成の構造化によって、「主体的・対話的で深い学び」と「指導と評価の一体化」が実現できるように工夫されている。
<u>(2) 構成・分量</u>	ア 小集団での参加型学習を行う「みんなでチャレンジ」コーナーを適宜設け、対話的な活動を効果的に実践できるようにしている。	イ 「学習のまとめと表現」では、学習内容を振り返り、基礎・基本の習得を図れるようにしている。「学習したことを活用してまとめよう」では、社会的課題について考え、表現する活動を促すことができる。	ア 見開きで1授業となっており、生徒の興味・関心を高める導入資料、学習を見通す「学習課題」、知識と理解を深める「確認しよう」「説明しよう」など構造化され、知識を習得し深める工夫がされている。
<u>(3) 表記・表現</u>	ア ユニバーサルデザインフォントを使用して文字の視認性を高めるとともに、グラフや地図などでは、凡例を使用せずに図中に直接示すようにしたり、読みづらい破線や点線を極力減らしたりしている。	ア 紙面でもデジタル画面でも見やすく読みやすいユニバーサルデザイン・フォントを使用するとともに、資料に通し番号を示すことで、資料と本文との関係を理解しやすくしている。	イ 配色は、色覚特性に配慮した、識別しやすい色づかいとなるように工夫されており、図版に模様や線、記号などを使用することによって、色以外からも情報を読み取れるようにしている。
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	イ 二次元コードを読み込むことで、「スキル・アップ」の解説動画など多様なコンテンツで学びをアップデートできるように工夫されている。	ア 特設ページ「クロスロード」を設け、単元を貫く課題やSDGsに示された目標を視点にして学習を広げたり深めたりできるようにしている。	ア 持続可能な社会の形成の事例を、「未来に向けて」で取り上げ、「環境・エネルギー」「防災」「人権・多文化」「平和・安全」「情報・技術」「伝統・文化」の6テーマを扱っている。

様式第1号（第3条関係）

狛江市立学校使用教科書選定資料

教科書選定協議会会長 吉田 知弘

種目名[社会（地理的分野）] No.3-2

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[116 日文]	発行者の番号・略称[]	発行者の番号・略称[]
(1) 内容の選択	ア 学習課題の解決に向けて手がかりになる「見方・考え方」の例を示したり、対話的な活動を行う箇所に「学び合い」マークを付したりすることで、主体的・対話的で深い学びの実現を図っている。		
(2) 構成・分量	イ 単元のまとめとして、「まとめとふり返り」「議論してみよう」を設け、基礎的・基本的な知識の習得状況を確認するとともに、自分の考えをまとめる活動を示している。		
(3) 表記・表現	ア 教科書全体を通して視認性の高いユニバーサルデザイン・フォントを使用し、振り仮名には判読しやすいゴシック体を使用している。		
(4) 使用上の便宜・その他	イ 紙面上の二次元コードからアクセスできる「教科書QRコンテンツ」を用意しており、ICTを活用した授業の幅を広げ、生徒の個別最適な学習に対応できるようにしている。		

種目名[社会（歴史的分野）] No.4-1

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[2 東書]	発行者の番号・略称[17 教出]	発行者の番号・略称[46 帝国]
(1) 内容の選択	ウ 主体的な学びにつながる導入、1時間の学習の流れが見える化、学びを実感する学習のまとめと構成が整えられていることにより、発展的な学習へと、つながりやすい工夫がなされている。	ア 見通し・振り返りの学習活動に取り組みやすい内容構成になっている。 ウ 社会的な課題を多面的・多角的に捉え、考察することができる内容となっている。	イ 社会的背景が分かるよう因果関係を明確にした記述となっており、流れの中で歴史的事象を捉えやすく工夫されている。
(2) 構成・分量	ア 単元を貫く「探究課題」、1時間ごとの「学習課題」という課題解決型の学習をスムーズに進める構成や、「みんなでチャレンジ」という対話的・活動的な学びを進める構成等、工夫されている。	イ 資料を読み解く視点を問いの形で示す「読み解こう」などの問いが設定されている。	ア 学習の見通し・振り返りがしやすい構成となっており、「主体的・対話的で深い学び」と、「指導と評価の一体化」が実現しやすく工夫されている。
(3) 表記・表現	ア 資料掲載部分に背景色を入れて、本文部分との区別が明確にされている。また、すべての文字にユニバーサルフォントが使用されている。	イ カラーユニバーサルデザインに基づく紙面づくり、色使いなどの工夫がされている。	ア 「地図帳活用」の表記があり、地図帳の活用場面がより分かりやすいように工夫されている。
(4) 使用上の便宜・その他	イ 学習者用デジタル教科書では本文読み上げ機能、総ルビ機能など、特別支援教育に対応されている。	ア 小学校での学習からのスムーズな接続を意識した「歴史ゲームで遊ぼう」と「歴史にアプローチ」が構成されている。	ア 小学校で学習したことをスムーズに中学校でもつなげられるように、単元導入部でイラストを用い、文章だけで理解しにくいことを視覚的に確認することができ、理解を深められる。

種目名[社会（歴史的分野）] No.4-2

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[81 山川]	発行者の番号・略称[116 日文]	発行者の番号・略称[225 自由社]
(1) 内容の選択	エ 「コラム」で最新の研究成果が紹介され、探究的な学習につながる生徒の興味・関心の喚起が促されるよう工夫されている。	ウ 各単元の章末に「チャレンジ歴史」のコナーが設けられており、発展的・探究的な学習を行うことができる。	ウ 各単元末において、「人物クローズアップ」や「もっと知りたい」、「外の目から見た日本の良さ」などコラムが充実しており、発展的な学習がしやすい工夫がされた内容となっている。
(2) 構成・分量	ア 豊富で多様な質問、因果関係を重視した詳しい記述により学習内容が構成され、上級学校の歴史学習との円滑な接続ができるようになっている。	ア 各単元の導入において、「学習のはじめに」で単元を貫く問いを立てることができ、単元の終わりには単元を貫く問いに答える活動や時代の特色を捉える活動ができる構成になっている。	ア 各単元の章末には、復習問題も掲載されており、生徒の知識を深める工夫がされている。
(3) 表記・表現	ア 掲載されている資料は明るく加工され、見やすくなっている。また、資料の大きさも本文の記述とのバランスを意識したものになっており、分かりやすく配置されている。	イ 地図・グラフなど図版は、カラーユニバーサルデザインに配慮した配色になっており、形や模様などで、色以外の情報でも識別できるようにしている。	ア 使用されている絵や写真の資料は比較的大きく扱われており見やすく、内容を確認しやすい。
(4) 使用上の便宜・その他	ア 本文中の難易の漢字にはルビが振られており、特別支援教育に配慮したものになっている。	イ デジタル教材には、モノクロ写真をカラー化して表示する機能や、異なる時代の資料を比較する機能などが備わっており、生徒の興味・関心を引き出しやすい構成になっている。	ア 太字となっている重要用語以外の語句に対してもふりがなを振っている量が多く、特別支援教育に配慮した内容になっている。

種目名[社会（歴史的分野）] No.4-3

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[227 育鵬社]	発行者の番号・略称[229 学び舎]	発行者の番号・略称[236 令書]
<u>(1) 内容の選択</u>	ウ 「歴史ズームイン」や「虫の目でみる」シリーズなど、絵画資料をはじめとする様々資料などを手掛かりに歴史を発展的に詳しく学習できる内容となっている。	ア 歴史的な見方・考え方を育むことができる内容を取り上げている。取り上げている内容は精選されており、歴史的事象に対する考察を深めることができるように構成されている。	ウ 取り扱われている内容は高度なものが多く、豊富な情報量によってより深く探究するきっかけになる。
<u>(2) 構成・分量</u>	ウ 「地域の歴史を調べてみよう」のコーナーが複数設けられており、生徒の身近な生活と歴史的な事象を関連させながら学びやすい構成になっている。	ウ 女性や庶民など、その時代を生きる当事者にスポットライトをあてる構成になっている。	ア 本文は縦書き2段で構成され、学習課題を始めに本文内容が詳細に記載されている。
<u>(3) 表記・表現</u>	イ グラフや地図などの資料については、誰にでも識別しやすい色を使用されている。また、グラフの線種を変えたり、地図に地紋を入れたりするなど、色以外の情報からも読み取れるように配慮している。	ア 紙面が大きくゆとりがあるため、資料のサイズも大きく見やすく、内容が確認しやすい。	イ 印刷は白黒が多くを占めているが、巻末資料はカラー印刷である。 ウ 持ち運びやすさを重視し、A5版となっている。
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	イ 各章の導入に二次元コードがあり、学習内容に関連する動画を閲覧したり、情報を収集したりしやすい工夫がされている。	イ 「歴史を体験する」のコーナーでは、インターネットの活用など調べ学習の取組方の説明が手厚いため、生徒のスムーズな活動を実現することができる。	ア 各単元においてコラムが豊富に掲載されており、歴史的な事象について深く学ぶことができる。

種目名[社会（公民的分野）] No.5-1

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[2 東書]	発行者の番号・略称[17 教出]	発行者の番号・略称[46 帝国]
(1) 内容の選択	イ 各章の導入で、疑似体験活動が取り入れられ、生徒が主体的に学習に取り組む工夫がされている。「主体的・対話的で深い学び」を実現するための学習活動が設定されている。	イ 生徒の日常生活や経験と関連の深い身近な話題・内容が多く取り上げられている他、現代社会の変化によって生じた課題、またそれに応じた社会の在り方について考えさせる内容も取り上げられている。	イ 各章にある特設ページの「アクティブ公民」で、自分の意見をまとめたり、意見交換したりする等、主体的・対話的で深い学びにつながる学習場面が設定されている。
(2) 構成・分量	ア 各章の導入部で学習に興味・関心をもたせ、展開部で学習を進め、まとめの活動で学習をまとめる構成になっている。次に発展的な学習のページがあり、習得した知識を深めることができる構成になっている。	イ 「持続可能な社会に向けて」のコーナーにある「TRY」で実際に話し合い活動の場が設けられている。	ア 単元の最後には「章の学習を振り返ろう」が設置してあり、学習内容を整理しながら、章全体をふり返ることができる構成となっている。
(3) 表記・表現	ア 漫画やイラストなどが豊富に掲載され、生徒の興味を引く導入資料が掲載されている。	ア 写真やグラフ、表などが大きく提示され、写真から読み取る活動を通して各節の導入などに利用しやすいようにしている。	ア 写真やグラフ、表などが大きく提示されている他、グラフの数・種類が豊富で、データを読み取る学習に適している。
(4) 使用上の便宜・その他	イ 本文と図の部分に間隔が確保されており、識字が得意でない生徒にも配慮されている。	ア ユニバーサルデザインが採用されており、特別支援教育に配慮された内容になっている。	イ 文字をはっきり読み取ることができるフォントや、グラフや地図に色覚特性への配慮がある。

種目名[社会（公民的分野）] No.5-2

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[116 日文]	発行者の番号・略称[225 自由社]	発行者の番号・略称[227 育鵬社]
(1) 内容の選択	イ 課題を解決するための「アクティビティ」が複数個所設けられており、公民の「見方・考え方」を繰り返し働かせながら、主体的・対話的で深い学びを行う学習場面が設定されている。	イ 「アクティブに深めよう」では、様々な視点から考えさせることができるため、多面的・多角的な視点で学習に取り組むことができる。	ウ 「やってみよう」では、単元で学んだ知識を生かして主体的に学習することができる。
(2) 構成・分量	イ 「チャレンジ公民」では生徒が主体的に学習できる課題が設定され、他者の意見を聞きながら自分の意見を再考できるようになっている。	イ 学習の発展では400字でまとめるレポート形式の課題があり、一つの設問だけではなく複数の設問の中から選ぶことができるので生徒の探究心をもたせることができる。	イ 「やってみよう」で、実際に起きていることについて、ディベートやシュミレーションを行い生徒が主体的に学習できるようになっている。
(3) 表記・表現	イ 「明日に向かって」では、最新の資料を掲載し、生徒の興味・関心をもたせる工夫がされている。	ア 紙の質感がよく、重要なところのグラフは文字が大きく、色彩もはっきりしていて分かりやすい。余白が多く、全体的に見やすい。	イ 各単元の始めに「〇〇の入り口」があり、これから学ぶ単元の特色や、学習するにあたってなど生徒の興味・関心を高められるようになっている。
(4) 使用上の便宜・その他	ア 「確認」「表現」で、学習課題を振り返ることができ、更なる課題設定への足掛かりとなる。	ア 協働学習に効果的なワークシートがあり、生徒が活発に学習に取り組むことができる。	イ 本文と資料・写真等のレイアウトについては余白がある分、見やすくなっている。写真資料はできるだけ大きく表示されており、見やすい。

種目名[社会 地図] No.6-1

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[2 東書]	発行者の番号・略称[46 帝国]	発行者の番号・略称[]
(1) 内容の選択	ウ エルサレムの市街図など、簡略化されており、見やすい。世界地図も情報が洗練されているため、主要な情報を得やすい。	イ SDGsに関連する統計などの資料があり、各教科等でも使用できるようになっている。自然災害に対する備えなど、リンク先も掲載されており、生徒が理解しやすくなっている。	
(2) 構成・分量	イ 資料は一般図や基本資料、テーマ別資料などで構成され、目次にインデックスが付けられている。地理的分野の学習で使いやすくなっている。	ア 地図記号や地図帳の使い方を説明し地理的分野と並行して使用しやすくなっている。「地図で発見」では地図帳でしかできない設問が設定しており、楽しみながら学習できるようになっている。	
(3) 表記・表現	ア 全ての大陸の断面図があり、大陸の特徴を理解することができる。世界地図はブルーを基調としており生徒にとって見やすくなっている。	ア 山地と平野の違いや、世界地図・日本地図において境界の表現が見やすくなっている。また白で語句を縁取りしており、白の余白が多いので見やすい。	
(4) 使用上の便宜・その他	ア 世界地図は、全体的に情報量を抑えているため見やすく、特別支援教育に配慮されている。 イ 二次元コードがそれぞれの地域にあるため、生徒が確認することができる。	ア 大きな河川のある狛江市で、生徒が自然災害や防災への意識を高めることができるよう防災に関する資料が充実している。 イ 二次元コードが掲載され、デジタルコンテンツにアクセスできる。	

種目名[数学] No.7-1

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[2 東書]	発行者の番号・略称[4 大日本]	発行者の番号・略称[11 学図]
<u>(1) 内容の選択</u>	ア ドローンなど、時代の背景にあった題材を使用しており、実生活に関連付けられた題材や問題を扱っている。 ウ 章末の振り返りレポートでは、主体的で深い学びの学習につなげやすい。	ア 社会にリンク「発見！仕事のなかの数学」では、実社会と関連した内容があり、生徒が実社会を意識しながら学習に取り組めるようになっている。	ア SDGsに関連した問題が提起され、生徒が課題意識をもって取り組めるようになっている。 ウ 「深めよう」では、数学と身近な世界との関わりを学習できるようになっている。
<u>(2) 構成・分量</u>	ア 例題では、途中式が丁寧に書かれていて、数学が苦手な生徒でも理解しやすい構成になっている。 イ 3年間を通した知識の積み重ねが分かりやすくまとめられている。	ア 多くのページ「めあて」が明記されており、生徒が目標をもって学習に取り組める構成になっている。 ア 習熟度が高い生徒が取り組めるように「プラスワン」が構成されている。	イ 単元の最後に、「できるようになったこと」、「さらに学んでみたいこと」があり、単元の振り返りができる構成になっている。
<u>(3) 表記・表現</u>	ア 表紙の絵が、生徒が親しみやすい雰囲気で描かれている。 イ 「学びを振り返ろう」では、既習事項の確認があり、振り返りながら学習できるようになっている。	ア 分野毎にページが色分けされており、ページを開きやすいようになっている。 ア 例題の解答例が黒板デザインの表記になっている。	イ 巻頭の「ノートの使い方」では、授業の中でどんなことを考え、どのような道筋で問題を解決したのか、ノートの書き方について丁寧に表記されている。
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	イ 深い学びのページでは、話し合いやグループワークのための工夫があり、協働的な学習を行いやすようになっている。	イ 巻頭の「数学の世界へようこそ」では、生徒が学習の流れを意識しながら学べる工夫がある。	イ 巻末の「さらなる数学へ」では、協働的に学習に取り組める課題が取り入れられている。

種目名[数学] No.7-2

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[17 教出]	発行者の番号・略称[61 啓林館]	発行者の番号・略称[104 数研]
<u>(1) 内容の選択</u>	ア 章の入り口に、「学習する前に」があり、既習内容を確認できるようになっている。 ア 日常生活に即した数学的活動ができるように親しみやすい課題が多く設定されている。	イ 各章の利用では、ステップ1～3があり、段階を追って学習できるようになっている。 イ 導入やまとめの問題では話し合いがしやすい問題設定となっている。	ア 各章の導入には身近な生活にみられる題材を扱っている。 エ 巻末の「学びの自己評価」では、学習全体を自己評価しながら振り返られるようになっている。
<u>(2) 構成・分量</u>	ア 「大切にしたい数学的な見方・考え方」では、数学で働かせたい見方・考え方の具体例が示されている。 ア 「例題」と「問」の間に例題に類似した問題である「たしかめ」を設けている。	ア 基礎・基本を定着を図るための問題が多く設けられている。 イ 巻頭の「ノートをくふうして、学習に役立てよう」では、ノートのまとめ方だけでなく、活用方法まで説明されている。	ア 章に入る前の「ふりかえり」では、その章に関連した既習事項を確認できる構成となっている。 ア 章末の問題は、基礎的なA問題と発展的なB問題で構成されている。
<u>(3) 表記・表現</u>	ア ページの右側に「もどって確認」や類題のページなどのメモがあり、既習事項を振り返られる表記となっている。 ア イラストが多く用いられ、生徒が親しみやすいように工夫されている。	ア ひろげよう、話しあおう、説明しよう、と表記されているので、生徒が何をすべきか明確である。 ア 文章題では、キャラクターの物語形式で表現されている。	ア 色使いがカラフルでイラストや図も多く、視覚的に問題を捉えやすくなっている。 イ ヒントや大事なところ、気をつけてほしいところは吹き出しで表現されている。
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	イ 二次元コードを読みとると、図形やグラフを操作したり、動画の補足内容を視聴できる工夫がある。	イ 巻末の「レポート例」では、生徒がレポートを作成できるような工夫がある。	ア 二次元コードを読み取ると、習熟度に合わせて問題を解く工夫や、アニメーションや図形を動かし、学習内容の確認と復習ができる工夫がある。

様式第1号（第3条関係）

狛江市立学校使用教科書選定資料

教科書選定協議会会長 吉田 知弘

種目名[数学] No.7-3

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[116 日文]	発行者の番号・略称[]	発行者の番号・略称[]
<u>(1) 内容の選択</u>	<p>ア 導入では、身近な日常生活を題材とした事象を取り上げている。</p> <p>イ 「めあて」が各ページに明記されており、生徒が目標をもって学習に取り組めるようになっている。</p>		
<u>(2) 構成・分量</u>	<p>ア 各章を学ぶ前に「次の章を学ぶ前に」が構成され、その章に関連した既習事項を確認できるように構成されている。</p> <p>イ 図形分野では、数学的な考えや、多角的な視点で考えられるような工夫がある。</p>		
<u>(3) 表記・表現</u>	<p>ア ユニバーサルデザインで表記されている。</p> <p>イ 「基本の問題」では、問題ごとに学習したページが記載されており、振り返りしやすい表記となっている。</p>		
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	<p>イ 二次元コードから読み取った、アニメーションやシミュレーションでは、数学的に思考できるような工夫がある。</p>		

種目名[理科] No.8-1

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[2 東書]	発行者の番号・略称[4 大日本]	発行者の番号・略称[11 学図]
(1) 内容の選択	ア 導入の「問題発見レッツスタート！」では、身近なものを取り入れているため、生徒が学習に取り組みやすいようになっている。	イ 「やってみよう」では、生徒が取り組みやすい発展的な実験の内容となっている。 ウ 発展の容量が多く、充実している。	ア 実験・観察のはじめの「気づき」では、生徒が興味を抱くような問いかけになっている。 ウ 巻末の「思考をさらに深める」では、高校入試に関連付けた内容になっている。
(2) 構成・分量	イ 課題設定→実験・観察→考察→まとめ→知識の活用の構成となっており、流れが明確である。 イ 実験のページが1ページにまとめられて、見やすい構成となっている。	イ 問題の発見学習の課題→予想・計画→観察・実験→結果考察→解説の構成となっており、生徒にとって取り組みやすい。	ア 実験方法では、見開き2ページで構成され、写真が多くある。 イ 探究活動の導きを細かく丁寧に扱っている。
(3) 表記・表現	ウ 社会の内容や他の教科との関連が示されており、教科等横断的な学習への工夫がある。 ア 中間色を多く使い、写真は鮮明である。	ア キャラクターのつぶやきの吹き出しがあり、生徒が多く気づきを得られるようになっている。 ア 紙面に適度な空白があり、写真や図が、淡い色で構成されている。	ア 図やグラフ、写真は鮮明で大きく分かりやすい。また、キャラクターの会話の吹き出しによって説明が進む構成となっている。
(4) 使用上の便宜・その他	イ 2学年「気団と前線」では、動画を視聴するだけでなく、巻末の温帯低気圧3Dペーパークラフトを活用し、温帯低気圧を立体的に捉えながら学習できる工夫がある。	ア 狛江は近くに多摩川をはじめ自然に恵まれているため、1年の「生物の世界」の導入で身近な生物の観察や、3年「自然環境と人間」の身近な自然環境の調査の内容を扱いやすい。	イ 各ページの上部の二次元コードを読み取ると、「ミライ教科書学図+」に繋がり、関連した動画や資料を視聴できるようになっている。

種目名[理科] No.8-2

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[17 教出]	発行者の番号・略称[61 啓林館]	発行者の番号・略称[]
<u>(1) 内容の選択</u>	ア 章のはじめに「学習前の私」、章の終わりに「学習後の私」という流れになっているため、自身の変容に気付けるようになっている。	ア 分野の始まりに「学ぶ前にトライ!」、分野の終わりに「学んだ後のトライ!」があり、生徒が自身の変容に気付ける内容となっている。	
<u>(2) 構成・分量</u>	イ 巻頭の「探究の進め方」では、生徒が新たな疑問を見つけるまでの過程を丁寧に説明しており、見通しをもって探究学習に取り組める構成となっている。	イ 「探究実験」では、巻末の「探Qシート」を活用しながら、仮説や計画などを作成できる工夫があり、生徒は自分の考えをまとめることができ、主体的・対話的な学びが実現しやすい構成となっている。	
<u>(3) 表記・表現</u>	ア 注意が赤字、禁止が黄色と赤を使って表記しているため、注意と禁止が分かりやすい。 ア 小学校の既習事項が「これまでに学んだこと」として表記されている。	ア グラフや写真の表示が大きく、分かりやすい。 イ 注意内容が、赤字で表記されている。	
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	イ 「探究の進め方」が折りページになっており、いつでも確認できるようにページの工夫がある。	イ SDGs 関連した内容では、理科と社会とのつながりや、科学技術の有用性について具体的に説明している。	

種目名[音楽(一般)] No.9-1

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[17 教出]	発行者の番号・略称[27 教芸]	発行者の番号・略称[]
(1) 内容の選択	<p>ア 音楽年表や楽典がカラーで分かりやすく表記されていて、生徒が主体的に取り組みやすい。</p> <p>ウ 教材を主体的・対話的に活用するコラムが掲載され、活動例が示されている。</p>	<p>ア 学びの手立てを示す場面が单元ごとに記載されており、見通しをもって学習に取り組めることができる。</p> <p>イ 創作教材では丁寧に手順が示され、学習状況、生徒の実態に合った学習ができる。</p>	
(2) 構成・分量	<p>ア 精選された教材を適切に扱える分量で、歌唱と鑑賞がバランスよく取り上げられている。</p> <p>ウ 1年間の学習の流れを領域・分野ごとに「学習MAP」として表されている。</p>	<p>ア 音楽の3つの資質・能力を確実に育成できるよう、一目で分かる工夫がある。</p> <p>イ 「考えたいポイント」など問いかけをすることで、生徒が課題意識をもち、主体的に取り組むことができる工夫がある。</p>	
(3) 表記・表現	<p>ア 歌唱共通教材では、歌詞から想像される情景を表す写真や資料が掲載されている。</p> <p>ウ 歌詞に沿ったイラストで生徒の興味・関心を高めている。</p>	<p>ア 各楽曲への音楽的な諸要素を用いたアドバイスが多く記載されており、内容理解を深めることができる。</p> <p>イ 詩の背景を写真する等、歌の雰囲気や情景が伝わりやすいよう工夫されている。</p>	
(4) 使用上の便宜・その他	<p>ア カラーユニバーサルデザインへの配慮がされており、見やすく読みやすい。</p> <p>イ 世界的な指揮者や音楽家の楽曲に対する思いが丁寧に記されている。</p>	<p>ア 道徳教育や人権教育、SDGsの視点からも内容が今味されている。</p> <p>イ 著名人のコメントなども分かりやすく示されおり、作品に込められた豊かな感情が音楽への興味・関心を喚起できる。</p>	

種目名[音楽（器楽合奏）] No.10-1

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[17 教出]	発行者の番号・略称[27 教芸]	発行者の番号・略称[]
<u>(1) 内容の選択</u>	<p>ア 古典から現代まで、多岐にわたる選曲がされており、生徒の興味・関心に対応しやすい教材の取り扱いである。</p> <p>イ 日本と外国の曲がバランスよく取り扱われている。</p>	<p>イ 和楽器の写真や解説が丁寧に示されている。</p> <p>ウ 二次元コードの活用で、調べ学習や伴奏と合わせた演奏を行うことができ、自主的に学習を深めることができる工夫がある。</p>	
<u>(2) 構成・分量</u>	<p>ア 基本的な事項に関する説明は簡潔で分かりやすい構成となっている。</p> <p>イ 生徒が考える力を働かせながら学びが進められるよう配慮されている。</p>	<p>ウ 教材の分量に過不足なく、本市の実態に応じて柔軟な指導計画を作成できる内容となっている。</p> <p>イ 「演奏のポイント」「練習のポイント」等のコラムがあり発展的な指導に役立つ。</p>	
<u>(3) 表記・表現</u>	<p>イ 文字の配置の工夫、シンプルなデザインなど、視認性への配慮が行き届いている。</p> <p>ウ 表紙は生徒が主体的に音や音楽に親しめるように配慮されている。</p>	<p>ア イラストや写真などは見やすく生徒の感性に即して適切に扱われている。</p> <p>イ 豊富な情報量が見やすく色分け、整理されており、視覚的に落ち着いた表記となっている。</p>	
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	<p>ア 特別支援教育の視点に立った編集が進められており、教科書を用いて視覚支援を充実させた授業展開が可能である。</p> <p>イ 最終ページに、ギターコードとリコーダー運指表が掲載されていて見やすい。</p>	<p>ア 「音楽鑑賞教室」、「音楽の街—狛江事業」の演奏会で取り上げられる様々な楽器について活用できる内容が取り扱われている。</p>	

種目名[美術] No.11-1

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[9 開隆堂]	発行者の番号・略称[38 光村]	発行者の番号・略称[116 日文]
(1) 内容の選択	ア 学習のねらいが明確で、表現と鑑賞がバランスよく、掲載されている。また、「学びの資料」として学習に関わる鉛筆や筆遣い、道具の使い方や手順など、基本的なことを分かりやすく取り上げている。	イ 実寸大の資料や見開きを使用することで、作者の意図を感じて鑑賞する資料として効果的かつ臨場感が伝わる。	イ 人物画や風景画などの表現活動に鑑賞の要素が取り入れられていて「学びを支える資料」では、制作手順が丁寧に示されていて、作業の見通しがもちやすいよう掲載されている。
(2) 構成・分量	ア 生徒作品と作家作品の掲載のバランスがよく、生徒の創作意欲を高める工夫がある。 ウ 技法の説明が充実していて、資料集としての要素がある。	ア 写真や図版が大きく、題材設定が分かりやすい。 ウ 「資料」が別冊で、作ること、描くことに特化した内容が凝縮されている。	ア 各学年のねらいに沿って、バランスよく掲載されている。発展的な内容も多い。 ウ 道徳科をはじめ、他教科やSDGsの17の目標との関連を示していて、教科等横断的な学習の手掛かりになる。
(3) 表記・表現	イ 学習目標が観点別に表記されていて、評価の際の参考になる。また、生徒にもねらいが明確に伝わる。	ア 制作過程や用具の扱いについて、写真や絵、文章でまとめてあって、見やすくなっている。	ア 二次元コードから、学習に役立つ動画や資料にアクセスできる。彫刻など360°鑑賞でき、その場の雰囲気や臨場感を味わうことができる。
(4) 使用上の便宜・その他	イ 美術1、美術2・3共にタイルの質感や油絵の凹凸感など、五感で感じられる表紙になっている。	イ 美術2・3に、見開きに加え、紙質も変え、構成にメリハリがあり、工夫されている。また、色や紙の材質から、温かみや柔らかな印象を与える。	イ 3冊(1、2・3上、2・3下)に分かれているので、1冊が薄く軽量で、扱いやすい。

種目名[保健体育 保健体育] No.12-1

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[2 東書]	発行者の番号・略称[4 大日本]	発行者の番号・略称[50 大修館]
(1) 内容の選択	ア 各章に、保健体育に関わる職業人が紹介され、興味・関心がわく内容となっている。 ウ 「巻末スキルブック」には、保健の技能をはじめ、命や健康を守るための20のスキルがまとめられている。	ア 各ページの最後には「キーワード」があり、重要な用語を見直し、理解を深めることができる。 ウ 「トピックス」や「ミニ知識」の項目を活用して、発展的に深めることができる。	ウ 性の多様性について全2ページで扱い、性にかかわる心身の健康について現代的な課題も含めて学習できるように配慮されている。
(2) 構成・分量	ア Dマークコンテンツを使うことで数々の動画、シミュレーション、資料図鑑、ワークシート、他教科へのリンク、Webリンクなど発展的に学習が深められる構成となっている。	ア 授業構成として「つかもう」「話し合ってみよう」「活用して深めよう」があり、一単位時間の授業の流れが整理されているため、見通しをもって学習に取り組めるよう工夫されている。	ア 「関連マーク」の表示があり、体系的に学ぶ工夫がされている。 イ 1ページ内のコラムや資料の充実に加え、全体的に情報量が豊富で、幅広く、また掘り下げて学ぶことができる。
(3) 表記・表現	ア 導入の発問(学習課題)が青に白抜き文字で示され、視覚的に見やすい。 イ 写真や挿絵では、多様性に配慮された多様な人物が表現され、偏りがないよう注意が払われている。	ア 重要な用語は太字になっていたり、参照すべき資料が豊富かつまとめられており、ポイントをおさえながら学習できる。 イ 図・写真が多く使われ、ダイナミックであり、色づかいも豊かである。	ア 学習指導要領に示された基礎的・基本的な知識・技能は明瞭に記述され、重要な用語は太字で示されている。 イ 全体的に落ち着いた色で統一されており、本文が識別しやすくなっている。
(4) 使用上の便宜・その他	ア 多摩川に隣接する狛江市としては、自然災害に対する教育が重要視されており、本教科書では、ハザードマップ、防災タイムラインなど自然災害に備えた安全対策が充実している。	ア 体育編1章「運動やスポーツの多様性」に狛江第二中学校のダブルダッチ部が掲載されており、身近に感じられる内容である。	ア 「コラム」や「事例」で他者との交流や道徳心を養うような工夫がされている。 ア がん教育を全4ページ(2単位時間)で扱い、「特集資料」ではがんに関する資料を数多く取り上げている。

様式第1号（第3条関係）

狛江市立学校使用教科書選定資料

教科書選定協議会会長 吉田 知弘

種目名[保健体育 保健体育] No.12-2

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[224 学研]	発行者の番号・略称[]	発行者の番号・略称[]
<u>(1) 内容の選択</u>	<p>ア 「情報サプリ」マークが設けられ、学習内容に関連した知識が得られる。</p> <p>イ 豊富なデジタルコンテンツが提供されており、動画等を通して知識及び技能を実践的に学ぶことができる。</p>		
<u>(2) 構成・分量</u>	<p>イ 各時間の「エクササイズ」「学びを生かす」で、多様な考えを引き出すことができる課題が設けられ、話し合いを通して思考力、判断力、表現力等を育成できる構成となっている。</p>		
<u>(3) 表記・表現</u>	<p>ア 新体力テストは、動画で方法を確かめられるように工夫がされている。</p> <p>イ 思考するための問いをロボットキャラクターで示すことで、楽しみながら深い学びに向かえる。</p>		
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	<p>ア 自然災害を過去の大きな災害から学ぶ教訓の形で展開し、資料も数多く取り上げられている。</p> <p>イ いじめについて、身近な信頼できる相手への相談及び相談窓口も示されている。</p>		

種目名[技術・家庭 技術・家庭（技術分野）] No.13-1

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[2 東書]	発行者の番号・略称[6 教図]	発行者の番号・略称[9 開隆堂]
<u>(1) 内容の選択</u>	<p>イ 参考資料の量が適切であり、授業者にとって活用しやすい。</p> <p>ウ 専門的な情報も掲載されているため、原理なども含め発展的な指導がしやすい。</p>	<p>イ 情報量が精選されているため、教科書の流れのまま授業を進めやすい。</p> <p>ウ 発展的な内容については別冊『スキルアシスト』に掲載されている。</p>	<p>ア 事例や実物の写真が多く、理解しやすい。</p> <p>ウ 専門的な情報が掲載されているため、原理なども含め発展的に学習に取り組むことができる。</p>
<u>(2) 構成・分量</u>	<p>ア 問題解決のページに、問題の発見から課題を設定することや探究についての具体例が示されている。</p> <p>イ 電化製品の火災発生状況が示され、電気の危険や安全利用について理解しやすい。</p>	<p>ア すべての分野が、①技術をみつめよう、②技術を生かそう、③未来をつくろう、という構成になっている。</p> <p>イ 実例や実物の写真が多く使われ、生徒が興味・関心をもてる内容になっている。</p>	<p>ア それぞれの項目で、その技術を使った問題解決について触れられている。</p> <p>イ 照明器具では、各照明器具の消費電力の違いが明確に示されている。</p>
<u>(3) 表記・表現</u>	<p>イ 使用されている図が見やすく、学習者にとって実物をイメージしやすい。</p> <p>ウ 写真や図の角が丸めてあり、見た目も柔らかく親しみやすい。</p>	<p>ア 内容が精選されているため、各ページが見やすくなっている。</p> <p>イ イラストや写真が大きく、見やすい。</p>	<p>ア 一文が長くないため、わかりやすく簡潔に記載されている。</p> <p>イ 文に対する図や写真の掲載量が適切である。</p>
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	<p>イ 二次元コードで参考となる動画が見られる。動画の内容が充実しているため、そのまま見せるだけでも、高い学習効果が期待できる。</p>	<p>ア 二次元コードで参考となる動画が見ることができる。</p>	<p>ア 二次元コードで参考となる動画を見ることができる。</p>

種目名[技術・家庭 技術・家庭（家庭分野）] No.14-1

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[2 東書]	発行者の番号・略称[6 教図]	発行者の番号・略称[9 開隆堂]
<u>(1) 内容の選択</u>	ア 調理実習の例が数多く掲載されている。 また、「サステナブルクッキングに挑戦しよう」では、環境のことを考えた実習例などが掲載されている。	イ 調理実習例が、テーマごとにまとまっている。間違ったやり方の写真も掲載されており、実習前に活用しやすい。 ウ 発展的な内容についても、写真の提示があり、詳しく解説されている。	ア 調理実習例が、見開き2ページにまとまっており、見やすい。 ウ 調理実習例に一人分の材料と分量の写真が掲載されており、視覚的に確認しやすい。
<u>(2) 構成・分量</u>	ア 食→衣→住→消費→家族の順で構成されている。1学年では食に興味を示しやすく、3学年では家族について深く考えられるようになるため、扱いやすい。	ア 家族→食→衣→住→消費の順で構成されている。 イ 分野の初めに「自立度チェック」があり、それに関連するクイズ「考えてみよう」が写真やイラスト付きで示している。	ア 家族→食→衣→住→消費の順で構成されている。 ア 写真が豊富に掲載されており、実習前にイメージしやすい構成となっている。
<u>(3) 表記・表現</u>	ア 食品のおさえ方では左利きの例も示されている。 イ 消費者トラブルの例では、イラスト付きで分かりやすくまとめられている。	イ 資料「クレジットカードの仕組みを知ろう」では、クレジットカードの仕組みが見開き2ページで大きく掲載されている。	ア 「食品成分表」の数字のフォントが見やすい。 イ 「消費者の権利と責任を考えよう」が見開き2ページで大きく掲載されている。
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	イ 「レッツスタート」、「考えてみよう」では、課題が示されている。 イ 各ページ右上の二次元コードがあり、読み取った資料が見やすい。	イ 学習内容の振り返りや、中学校家庭科分野の学習について記入できる欄があるため、記入する内容を意識しながら学習に取り組むことができる。	イ C「消費生活・環境」では、「参考」の記載があり、日常生活に関連付けながら知識を深められる工夫がある。

種目名[外国語 英語] No.15-1

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[2 東書]	発行者の番号・略称[9 開隆堂]	発行者の番号・略称[15 三省堂]
<u>(1) 内容の選択</u>	イ Real Life Englishなどで、日常的な場面を設定したコミュニケーション活動が段階に応じて、取り入れられている。	イ コミュニケーションの目標が明確で、Scenes で使えるシチュエーションを提示しており、実践的なやり取りができる。 ウ Retelling など、生徒が表現力を高めることができる活動となっている。	イ 各Lesson のGoal Activity ではやり取りやプレゼンテーションを行う形式で、実践的コミュニケーション活動ができる。
<u>(2) 構成・分量</u>	ウ 第1学年で「be 動詞」と「一般動詞」を同じページで扱っており、2つの動詞を同時に学ぶ構成になっている。 ウ 各UNIT 冒頭のPreview で、目的・場面・状況を確認できるようになっている。	イ 全体の英文量、語彙量は適切であり、リーディング力を高めることができる ウ 1年次で過去進行形の導入、2年次で受け身の導入、3年次で仮定法過去の導入がある。	ア 各Lesson では聞くことから導入し、新出文法を用いて読み物や対話を扱っている。Goal Activity は発表する形式で、4技能がバランスよく構成されている。
<u>(3) 表記・表現</u>	イ 写真やイラストはオーソドックスな構成になっており、斬新さより見やすさを重視している。	ウ Speech や Discussion のための Our Project の番号が3年間で通し番号になっていて、確認しやすくなっている。	ア 取り組む内容によってフォントを変えていて、目的が分かりやすくなっている。 イ 写真やイラストが多く用いられ、生徒の興味・関心を引き、また内容理解に役立つように効果的に使われている。
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	イ 二次元コードのコンテンツ内に、New Words に関するクイズがあり、楽しみながら学習する工夫がされている イ 資料の Unit Activity Plus と巻末のCAN-DO リストが分かりやすい。	イ 各ページに二次元コードが付いており、文法事項や本文内容をアニメーションで見ることができる。「英語早わかり」動画や「単語アプリ」で文法事項の確認が行え、家庭学習などに活用しやすい。	イ 巻末に「二次元コードを活用しよう！」があり、発音、単語、基本文などを視聴でき、生徒が自分のペースで学ぶことができ、個に応じた学びにつながる。

種目名[外国語 英語] No.15-2

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[17 教出]	発行者の番号・略称[38 光村]	発行者の番号・略称[61 啓林館]
(1) 内容の選択	ウ 各単元にTaskを設け、本文の振り返りを話すこと、読むことによってより深めることができる。	イ 友人同士のやり取りが多く、口語的な表現を学ぶことができる。 ウ Let's Read (読み物教材) をとおして、まとまった分量の文章を読むことができる。	ア 身近な環境問題や日常生活の話題や場面設定が多く、生徒が親しみやすい。 イ 各パートにThink & Speak、Writeが設定され、基本的かつ実践的な会話練習及び英作文練習ができる。
(2) 構成・分量	ア 4技能を高める構成であるだけでなくTaskにおいて「方法」を具体的に示す工夫がある。	ア 「話の大筋をつかむ」「話の細部を読み取り、場面にそって練習する」「単元の目標に応じた言語活動に取り組む」という構成で、4技能習得のためのバランスがよい。	ア 各Unitに授業内で行えるペアワークが設定されており、授業で活用しやすい。 イ 見開き構成になっており、本文、単語の量なども適切である。
(3) 表記・表現	ア 文章の構成や基本文型が分かりやすく表記されている。 イ 本文中の登場人物の絵とLet's Listenなどに使われている絵のテイストが異なっているため、分かりやすい。	イ 内容を推測しやすいように、またコミュニケーションの目的や場面、状況が分かるような写真やイラストになっている。	ア 第1学年はより英語に親しめるよう、第2、3学年とは異なる、より見やすいフォントを使っている。
(4) 使用上の便宜・その他	イ 各Partに二次元コードが付いており、家庭学習に役立てることができる。 イ 巻末のCan Doリストが学習指導要領の4技能5領域の育成とよくリンクしている。	イ 各Partに二次元コードのコンテンツがあり、興味・関心をもって学ぶことができるようにアニメーションや映像、音声等が収められ、生徒が家庭学習を進める中で参考となり、学びが広がる。	イ 二次元コードにより、自宅での音読練習、スクリプトの確認など家庭学習に有効な教材が準備されている。

種目名[道徳 道徳] No.16-1

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[2 東書]	発行者の番号・略称[17 教出]	発行者の番号・略称[38 光村]
(1) 内容の選択	ア 近年活躍したスポーツ選手の教材、従来の教科書から継続して記載されている教材等、幅広い内容が取り上げられている。 ウ 「考えよう」「見つめよう」という設問があり、考えた内容を深める設問がある。	ア パラリンピック選手や、近年注目されている将棋の棋士が取り上げられている。 ウ 「学びの道しるべ」では、生徒同士が意見を交わすことができる発問が掲載されている。	ウ 付録に小学校で学ぶ教材が掲載されている。もう一度学び直し、多様な見方で考えられるよう工夫されている。 ウ 「見方を変えて」や「つなげよう」では、多様な見方や考え方に繋がる。
(2) 構成・分量	ア 小学校で扱う内容が取り上げられており、中学生として自己を見つめ直すことができる構成となっている。 イ 巻頭の「道徳科とは」において、授業の流れや様々な取組方を示している。	ア 「いじめ」「いのち」について関わりのある教材が一目で分かるようになっている。 イ 「やってみよう」では学んだことを体験的に取り組んで深めることができる。	ア 「やってみよう」という設問があり、生徒同士で対話しながら考えを深めていけるようになっている。 ア 1時間の学びが単独ではなく、関連する内容項目が結び付く配列になっている。
(3) 表記・表現	ア 各教材のタイトル脇に、主題名が記載されている。 ア 人物や難しい言葉に番号を振り、教科書下記に補足説明がされている。	ア 教材によって太字で小見出しがあり、文章の内容理解がしやすいようにしている。 イ 人物に関する場面ではその人物の写真が、自然や環境、災害については具体的に事象を示す写真が取り上げられている。	ア 生徒に意識してほしい内容を「道徳で大切にしたいこと」と表現し、分かりやすく表記している。 イ 教材名の背景を4つの視点で色分けし、どの視点の教材か一目で分かる。
(4) 使用上の便宜・その他	イ 「いじめ問題」や「国際理解」、「情報教育」等、今日の課題について考える教材が収録されている。 ウ 巻末に自分の学びを振り返るワークシートや「心情円」がある。	ウ 「よりよく生きる」ことについて考えるページが教科書の最後に掲載されている。 ウ 巻末のワークシートで、学期ごとや1年間のまなびを振り返ることができる。	イ 3学年とも「情報モラル」について考える教材がある。 ウ 巻末の振り返りシートには毎時間ごとに振り返りを記入できる。

種目名[道徳 道徳] No.16-2

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[116 日文]	発行者の番号・略称[224 学研]	発行者の番号・略称[232 あか函]
<u>(1) 内容の選択</u>	ア 「いじめ」と向き合うための教材が、第1学年では6つ、第2学年では5つ、第3学年では4つ掲載されている。 ウ 「視野を広げて」で、他教科等と関連させ、生き方について考えることができる。	ア 偉人や現代で活躍する人物を様々な分野から取り上げている。 ウ 「クローズアップ」という学習ページで、生き方の選択肢が広がるよう関連情報が掲載されている。	ア 有名漫画を用いた内容の他、近年活躍した、または現役で活躍しているアスリートが多く取り上げられている。 ウ 「マイプラス」は、様々な視点から考えを深められるよう工夫されている。
<u>(2) 構成・分量</u>	ア 「考えてみよう」や「自分に+1」という設問があり、道徳的価値に迫ることができる構成となっている。 イ 各教材の他教科等との関連が明記され、学びを深める工夫がある。	ア 各内容項目がバランスよく配置されており、「いのち」の尊さが重視されている。 イ 教材の下段に、メモを書き込むことができる枠がある。	ア 各内容項目はバランスよく配置されており、「生命の大切さ」の項目が重視されている。 イ 各教材の他教科等との関連が明記されており、学びを深める工夫がされている。
<u>(3) 表記・表現</u>	ア 本文の文字の大きさはやや小さめである分、概ね1ページに1つの挿絵が入り、挿絵や写真が多く使われている。 イ 教材の初めのページに登場する人物が丸枠で紹介されている。	ア 人物や難しい言葉に番号を振り、教科書下記に補足説明がされている。 イ 人気の漫画や写真を多く採用しており、目を引き、興味をもちやすい。	ア 教材に複数人登場する場合、挿絵で登場人物の紹介があり、内容を理解しやすくする工夫がされている。 イ 写真や挿絵は大きめで、バランスよく配置されている。
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	イ iPS細胞が取り上げられており、臓器提供とともに、命について深く考えられるようになっている。 ウ 分冊の道徳ノートがあり、振り返りや自己評価ができる内容となっている。	イ 3学年とも「SDGs」や「キャリア」「多様性」「情報モラル」などの今日的な課題を取り上げている。 ウ 1学期から3学期までの各学期の振り返りのワークシートが巻末にある。	イ 目標達成のツールとして大谷翔平選手の本人直筆のマンガラートが記載されている。 ウ 巻末のワークシートで、学期ごとに学びを振り返ることができる。

様式第1号(第3条関係)

狛江市立学校使用教科書選定資料

教科書選定協議会会長 吉田 知弘

種目名[道徳 道徳] No.16-3

調査研究の観点	調査研究の内容		
	発行者の番号・略称[223 日科]	発行者の番号・略称[]	発行者の番号・略称[]
<u>(1) 内容の選択</u>	ア 「リョウとマキ」という教材が3年間のシリーズものになっている。 ウ ウェルビーイングカードで考え方の手がかりをつかむことができ、考えの視点を広げることができる。		
<u>(2) 構成・分量</u>	ア 教材の付属資料等がなく、シンプルな構成となっている。 イ 学年に合わせて教科書のタイトルが異なる。		
<u>(3) 表記・表現</u>	ア 文章の下部に大きく余白がある。 ウ 図や写真、挿絵が多適度に用いられ、すっきりしている。また、全体的に落ち着いた色使いで各ページが見やすい。		
<u>(4) 使用上の便宜・その他</u>	ア 「わたしたちの郷土」というページに、日本各地の特色が掲載されており、自分が住む地域について考えるきっかけとなる。 イ 社会的な課題である「生きづらさ」が取り上げられている。		